

重要情報シート（個別商品編）

1 商品等の内容 当社は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています

金融商品の名称・種類	みずほUSハイイールドオープンBコース（為替ヘッジなし）・証券投資信託		
組成会社（運用会社）	アセットマネジメントOne株式会社	販売委託元	アセットマネジメントOne株式会社
金融商品の目的・機能	主として米国の米国ドル建ての高利回り債に投資を行い、信託財産の成長と安定した収益の確保を目指します。		
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	この商品は、中長期での資産形成を目的とし、この商品の運用方針に則した収益を求め、元本割れリスクを許容する方であり、分配金の仕組みを理解した上で毎月の分配金を受け取りたい方を主な購入層として念頭においています。複利効果を重視するよりも分配金を受け取りながら投資を継続することを目指す方に適しています。		
パッケージ化の有無	-	クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。

この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。

この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2 リスクと運用実績 本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります

損失が生ずるリスクの内容	運用資産の市場価格の変動による影響を受けます。投資先などの破綻や債務不履行による影響を受けます。為替相場の変動による影響を受けます。
(参考) 過去1年間の収益率	18.0% (2023年12月末現在)
(参考) 過去5年間の収益率	平均7.4% 最低-11.1% (2020年3月) 最高29.1% (2021年3月) (2019年1月~2023年12月の各月末における直近1年間の数字)

損失リスクの内容の詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書の「投資リスク」】、運用実績の詳細は【交付目論見書の「投資リスク」】に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。

相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3 費用 本商品の購入又は保有には、費用が発生いたします

購入時に支払う費用（販売手数料など）	買付価格（基準価額×お申込み口数÷10,000）に、手数料率を乗じて得た額となります。手数料率はお申込み口数によって下記のとおりとなります。 <ul style="list-style-type: none">お申込み口数が1口以上2,000万口未満・・・3.3%（税抜3.0%）お申込み口数が2,000万口以上1億口未満・・・2.2%（税抜2.0%）お申込み口数が1億口以上・・・1.1%（税抜1.0%） ※インターネット取引の場合 <ul style="list-style-type: none">お申込み口数が1口以上1,000万口未満・・・2.75%（税抜2.5%）お申込み口数が1,000万口以上・・・1.1%（税抜1.0%）
継続的に支払う費用（信託報酬など）	信託報酬=運用期間中の基準価額×信託報酬率。信託報酬率は年1.54%（税込）。また、その他費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。
売却（解約）時に支払う費用（信託財産留保額など）	0.2%
運用成果に応じた費用（成功報酬など）	ありません。

上記以外に生ずる費用を含めて詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書の「手続・手数料等」】の項目に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。

費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4 換金・解約の条件 本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります

この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還の場合があります。

この商品に解約手数料は生じませんが、解約した際に発生する有価証券売買コスト等、残存受益者への影響を低減する目的で0.2%の信託財産留保額を頂戴し、信託財産内に留保いたします。

市場の閉鎖、海外の取引所・銀行の休業日の場合等、換金・解約ができないことがあります。

詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書の「手続・手数料等」】の項目に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5 当社の利益とおお客様の利益が反する可能性

お客様がこの商品を保有されている間、当社は組成会社（運用会社）を通して信託報酬の一部（年率0.77%（税込）を上限）をいただきます。これは、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価です。

当社は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別な関係はありません。

当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

* 利益相反の内容とその対処方針については、「顧客本位の業務運営に関する原則」の「取組方針」をご参照ください。

https://www.ando-sec.co.jp/predetermination/ando_fd.html



<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6 租税の概要 NISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください

課税上は株式投資信託として取り扱われます。

・この商品の当社でのNISA、iDeCoの取扱いは以下のとおりです。

NISA（成長投資枠）	×	NISA（つみたて投資枠）	×	iDeCo	×
-------------	---	---------------	---	-------	---

詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書の「手続・手数料等」】の項目に記載しています。

7 その他参考情報 契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください

販売会社（当社）が作成した「契約締結前交付書面」	(URL) https://www.chura-fundstore.com/pdf/mokuromi/221.93/22193_1_031.001.pdf ※PDF形式で掲載しています。	
組成会社が作成した「目論見書」	組成会社が作成した「交付目論見書」につきましては、「契約締結前交付書面（目論見書補充書面）」と一体となっており、上記URLから「契約締結前交付書面（目論見書補充書面）」に続いてご覧いただけます。	

契約に当たっての注意事項をまとめた「契約締結前交付書面」、金融商品の内容等を記した「目論見書」については、ご希望があれば、紙でお渡します。

お問い合わせ先

本商品についてのお問い合わせ、ご相談につきましてはお取引店にて承っております。

